

マイナポイント付与対象となる マイナンバーカードの申請期限は 2月末までです！

マイナポイントを受け取るためには、マイナンバーカードを受け取り後、マイナポイントをもらうための手続きが必要です。

マイナポイントの受け取りを希望される方は、お早めにマイナンバーカードをお受け取りください。
※最新情報は、マイナポイント事業ホームページで確認できます。

マイナンバーカードから個人の情報が漏れてしまうことはないですか？

マイナンバーカードには、身分証明に必要な情報が記載されていますので、紛失・盗難のないように注意が必要です。



マイナちゃん



【おもて面】



【うら面】

■マイナンバーカード(ICチップ)に記録されるのは次の内容に限られます

- ①券面記載事項(氏名、住所、生年月日、性別、マイナンバー、本人の写真など)
- ②総務省で定める事項(公的個人認証にかかる『電子証明書』など)
- ③市町村が条例で定めた事項など

■『地方税関係情報』や『年金給付関係情報』などの特定個人情報記録されません

税や社会保障の情報、健康保険の情報、公的給付のための口座番号などの情報は、制度を管轄する行政機関(情報保有機関)にあり、マイナンバーカード(ICチップ)の中にはありません。例えば、国税に関する情報は税務署に、年金に関する情報は年金事務所になど、個人情報はそれぞれの機関で分散して管理されています。

マイナンバーとマイナンバーカードは、情報を保有する機関をつないで情報連携する専用ネットワークを利用するための『カギ』としての役割となります。

専用ネットワークの利用条件は法律で定められており、利用できる組織や職員の利用権限、操作する専用機器などが厳密に管理されています。

たくさんの条件がそろわないと個人情報が扱えない仕組みになっています。

◆問い合わせ先 マイナンバー総合フリーダイヤル(無料) ☎ 0120-95-0178

◇マイナンバーカードの交付申請・マイナポイント設定支援について

住民課 住民担当 ☎ 0748-52-6571

◇マイナンバー制度について

企画振興課 情報政策担当 ☎ 0748-52-6557



マイナポイント事務局
ホームページ



みんなのとしょかん



本の紹介

『その下ごしらえ、ホントに必要?』

松本伸子／教える人、
野田真外／教わった人 幻冬舎

情報や医療などさまざまな分野が日々変わっていきます。料理だって例外ではありません。昔に比べて食品の質や流通など進化しているものがたくさんあります。これまでなんとなくでしていた下ごしらえを今に合わせて見直してみませんか。



行事予定

「おはなし会」

2月4日(土)、25日(土)
10:30～(15分程度)

「おひざでだっこのおはなし会」

2月18日(土)
11:15～(20分程度)
3歳くらいまでの親子を対象に絵本や手遊び、わらべうたなどをしています。

※行事・サービスは中止する場合があります。

「託児サービス」

2月8日(水)、15日(水)
10:00～12:00

対象:0歳から3歳

「えいが会」

2月19日(日) 14:00～
『岩合光明の世界ネコ歩き』
2021年/日本 (98分)

図書館からのお知らせ

○図書館ワンポイント紹介(予約・リクエスト)

お探しの本がないときは、予約(リクエスト)ができます。貸出中の本は、順番待ちをし、返却され次第連絡をします。図書館にない本は、購入または他の図書館から借りて、準備ができましたら連絡します。お気軽に職員にご相談ください。また、図書館のホームページからも予約やリクエストができますので、あわせてご利用ください。



2月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

3月						
月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

●…休館日 ○…えいが会 ◇…託児サービス
●…おはなし会 □…おひざでだっこのおはなし会

日野町立図書館

☎0748-53-1644 FAX 0748-53-3068

図書館の本は、お近くの公民館でも返却していただけます

そういつた中、今一度日野商人のご縁を大切にし、関東の方々との縁を結んでいききたいという考えのもと、新しい取り組みとして昨年11月に「近江日野商人サミット in 北関東」というイベントを埼玉県さいたま市にて開催しました。当日には日野にゆかりのある個

ご存知のとおり日野町は近江日野商人のふるさとですが、江戸時代には関東を中心に数多くの出店がなされ、現在でも日野商人の流れをくむ企業がたくさんあります。昭和の中ごろまでは日野から関東に丁稚奉公される方もおられたと聞きます。ただ近年は、時代の変遷とともに関東とのご縁が少しずつ薄くなってきたようです。

青雲之志

～町長コラム～

日野町長 堀江 和博

近江日野商人サミット

昭和の終わりごろには、「一日日野町役場」という関東各所での出張イベントや、「歩いて歩いて関東へ」という日野から中山道を通って東京日本橋まで歩くイベントが行われていました。長らくそういった事業もなかったと聞いています。日野商人の経営のよさに、細く長く関係を続けられるように、先人・先輩のご縁をつないでいく取り組みをこれからも続けてまいりたいと思います。

人から経営者まで総勢50名以上の方々にお集まりいただきました。経営者の方からは先祖が日野から関東に出てきたときのお話をお教えたいただき、96歳の方からは、昭和の合併前の旧日野町の「日野町の歌」を歌っていたなど、それぞれの方より日野への思いや当時の思い出など語っていただき大いに盛りあがりました。まさに古き良き「日野の原風景」がそこにあり、先人・先輩方が大事にされてきたもの、日野の誇りのようなものを感じることができました。